

## 診療報酬請求書等の記載要領等の一部改正について

「診療報酬の算定方法を定める件」(平成20年厚生労働省告示第59号)等が交付され、平成20年4月1日より適用されること、及び後期高齢者医療制度の創設等を内容とする健康保険法等の一部を改正する法律(平成18年法律第83号)の一部が平成20年4月1日より施行されることに伴い、「診療報酬請求書等の記載要領等について」等の一部が改正されました。それに伴い、請求書の様式や請求方法について、次のとおりといたします。

### 総括票関係

#### 1. 診療報酬総括票(要様式第2号-1) 変更

「県内後期高齢者医療分紙レセプト合計件数」欄を追加します。県内の後期高齢者医療の件数を記入してください。

「特別療養費」欄を追加します。特別療養費分の件数を国保、後期高齢者医療別に記入してください。

#### 2. 診療(調剤)報酬総括票 県外(兼)連名簿用(要様式2号-5) 変更

「後期高齢者医療」欄を追加します。後期高齢者医療分について都道府県別に件数を記入してください。

「県外後期高齢者医療分紙レセプト合計件数」欄を追加します。県外の後期高齢者医療の件数を記入してください。

### 請求書関係

#### 1. 訪問看護療養費請求書 様式第二 変更

一般(70歳以上9割)欄を一般(70歳以上一般・低所得)欄に変更します。

一般(3歳未満)欄を一般(6歳)欄に変更します。

退職(3歳未満)欄を退職(6歳)欄に変更します。

月遅れ分について

- ・ 一般(70歳以上9割)は一般(70歳以上一般・低所得)欄に合算して記入してください。
- ・ 一般(3歳未満)は一般(6歳)欄に合算して記入してください。
- ・ 退職(3歳未満)は退職(6歳)欄に合算して記入してください。

当分の間、変更前の請求書を取り繕い使用することができます。

- ・ 一般(70才以上9割)欄の「9割」を二重線で消し、余白に「一般・低所得」と記入してください。
- ・ 一般(3歳未満)欄の「3歳未満」を二重線で消し、余白に「6歳」と記入してください。
- ・ 退職(3歳未満)欄の「3歳未満」を二重線で消し、余白に「6歳」と記入してください。

#### 2. 後期高齢者医療訪問看護療養費請求書 様式第三 新規

後期高齢者医療分について給付割合別に集計を記入してください。

用紙はA列4版上質紙(55kg)、色はさくら色とします。

都道府県単位で1枚の請求書を作成してください。

公費負担者については、公費負担医療欄に公費別に記載をします。また福祉医療費についても公費と同様に記入してください。

## 訪問看護療養費明細書

訪問看護療養費明細書の記載は記載要領のとおりです。

- ・ 訪問看護療養費明細書 様式第四

取り繕いについて

当分の間、従来のレセプトを取り繕い使用することができます。

支払基金と同様の取り繕いとなります。

但し下記の点にご留意ください。

- ・ 後期高齢者医療に該当する場合、「保険種別1」欄の「3老人」を二重線で消し、「3後期」と書き替えてください。

## 綴り方法について

県内分については国保分を後期高齢者医療分の上にして、ひとつにまとめて綴じてください。

国保分について

平成20年3月診療分以前のレセプトで一般(70歳以上9割)、退職(70歳以上9割)、退職(70歳以上7割)、一般(3歳未満)、退職(3歳未満)、老人保健分は全レセプトの一番上に綴じてください。

後期高齢者医療分について

請求書を保険者別(都道府県広域連合別)に作成し綴じてください。

訪問看護療養費明細書は給付割合別として、それぞれ保険者番号順に並べてください。

# 平成 年 月分 診療報酬総括票（県内・医科用）

保険医療機関 コ - ド		レセプト記載 1.手書き 2.電算 3.レセプト電算処理
所在地 名称 開設者 氏名 電話番号		受付印

平成 年 月 日 下記の保険者について別添診療報酬請求書の通り請求する。

保 険 者	件数	保 険 者	件数	保 険 者	件数
医師国保 253013		安 土 町 250621			
全国歯科医師国保 093013		日 野 町 250647			
全国土木建築国保 133033		竜 王 町 250654			
中央建設国保 133264		愛 荘 町 250712			
全国建設工事業国保 133298		豊 郷 町 250738			
大 津 市 250019		甲 良 町 250746			
彦 根 市 250027		多 賀 町 250753			
長 浜 市 250035		虎 姫 町 250811			
近江八幡市 250043		湖 北 町 250829			
東 近 江 市 250050		高 月 町 250845			
草 津 市 250068		木 之 本 町 250852			
守 山 市 250076		余 呉 町 250860			
野 洲 市 250092		西 浅 井 町 250878			
湖 南 市 250100				県内国保分 紙レセプト合計件数	件
甲 賀 市 250118				県内後期高齢者医療分 紙レセプト合計件数	件
高 島 市 250126				磁気媒体枚数	枚
米 原 市 250134				特別療養費	件
栗 東 市 250522				国保 後期高齢者医療	件

**\*記入上の注意**

- 1) 件数欄は月遅れ請求分も含めて保険者毎に国保分（国保一般分+退職者分+老人保健分）の紙レセプトの合計件数を記載してください。  
（総括票には公費負担医療・福祉医療の件数を再掲する必要はありません。）
- 2) 県内国保分紙レセプト合計件数欄には、保険者毎の件数を集計し、県内の紙レセプトの総件数を記載してください。  
また、県内後期高齢者医療分紙レセプト合計件数欄には、県内分の後期高齢者医療の総件数を記載してください。
- 3) 1回の請求につき1枚の総括票で請求してください。
- 4) 特別療養費は、レセプトの上部余白に「特別療養費」と朱記し、上記合計には含めず、特別療養費欄に件数を記載してください。
- 5) 破線より下段は記載の必要はありません。

区分	保 険 者 確 認	事 務 点 検	審 査 委 員 会	計 数 整 理	決 定 入 力	増 減 入 力	増 減 確 認	エ ラ ー 修 正
担当者印								
	事業区分	処理区分	点数表区分				診療科	
	1	2	1					
	国保	県内	医科					

診療年月を記載してください。

# 平成 年 月分 診療報酬総括票（県内・医科用）

保険医療機関コード7桁を記載してください。

保険医療機関 コード		レセプト記載 1.手書き 2.電算 3.レセプト電算処理
所在地 名称 開設者 氏名 電話番号	所在地、名称等を記載してください。 (電話番号も必ず記載してください。)	受付印
	レセプト提出年月日を記載してください。	

平成 年 月 日 下記の保険者について別添診療報酬請求書の通り請求する。

保険者	件数	保険者	件数	保険者	件数
医師国保 253013		安土町 250621			
全国歯科医師国保 093013		日野町 250647			
全国土木建築国保 133033		竜王町 250654			
中央建設国保 133264		愛荘町 250712			
全国建設工業国保 133298		豊郷町 250738			
大津市 250019		甲良町 250746			
彦根市 250027		多賀町 250753			
長浜市 250035		虎姫町 250829			
近江八幡市 250043		湖北町 250829			
東近江市 250050		高月町 250829			
草津市 250068		木之本町 250829			
守山市 250076		余呉町 250829			
野洲市 250092		西浅井町 250878			
湖南市 250100					
甲賀市 250118					
高島市 250126					
米原市 250134					
栗東市 250522					
				国保分紙レセプトの請求件数の総合計を記載してください。	
				県内国保分紙レセプト合計件数	件
				県内後期高齢者医療分紙レセプト合計件数	件
				磁気媒体枚数	枚
				特別療養費	件
				国保 後期高齢者医療	件

**\*記入上の注意**

- 1) 件数欄は月遅れ請求分も含めて保険者毎に国保分（国保一般分+退職者分+老人保健分）を記載してください。（総括票には公費負担医療・福祉医療の件数を再掲する必要はありません。）
- 2) 県内国保分紙レセプト合計件数欄には、保険者毎の件数を集計し、県内の紙レセプト合計件数を記載してください。また、県内後期高齢者医療分紙レセプト合計件数欄には、県内分の後期高齢者医療分紙レセプト合計件数を記載してください。
- 3) 1回の請求につき1枚の総括票で請求してください。
- 4) 特別療養費は、レセプトの上部余白に「特別療養費」と朱記し、上記合計には含めず、特別療養費欄に件数を記載してください。
- 5) 破線より下段は記載の必要はありません。

区分	保険者確認	事務点検	審査委員会	計数整理	決定入力	増減入力	増減確認	エラー修正
担当者印								
	事業区分	処理区分	点数表区分					
	1	2	1					
	国保	県内	医科					

# 平成 年 月分 診療(調剤)報酬総括票 県外(兼)連名簿用

保険医療機関等 コード		受 付 印
点数表区分	1. 医科      3. 歯科      4. 調剤      6. 訪看	
所在地 名称 開設者 氏名 電話番号		

平成 年 月 日 下記の保険者について別添診療(調剤)報酬請求書の通り請求する。

保険者名	保険者番号	割合	件数	保険者名	保険者番号	割合	件数	後期高齢者医療	
								都道府県名	件数
札幌市	014001								
仙台市	044008								
さいたま市	114009								
千葉市	124008								
横浜市	144006								
川崎市	145003								
新潟市	154005								
静岡市	224006								
浜松市	225003								
名古屋市	234005								
京都市	264002								
大阪市	274001								
堺市	275008								
神戸市	284000								
広島市	344002								
北九州市	404004								
福岡市	405001								
全国左官タイル 塗装業	133231								
全国板金業	133280								
愛知建設連合	233064								
京都建築	263129								
近畿税理士	273102								

福祉医療費請求書	
連名簿(紙)合計枚数	枚
磁気媒体合計枚数	枚

県外国保分 紙レセプト合計件数	件
県外後期高齢者医療分 紙レセプト合計件数	件

**\* 記入上の注意**

- 1) 本総括票は県外保険者請求分、県外後期高齢者医療分、福祉医療費請求書(連名簿等)を兼用しています。
- 2) 件数欄は国保分については保険者毎の割合毎に国保一般分+退職者分+老人保健分の紙レセプトの合計件数を記載してください。  
(総括票には公費負担医療・福祉医療の件数は再掲する必要はありません。)  
また、後期高齢者医療分については都道府県別の件数を記載してください。
- 3) 県外国保分紙レセプト合計件数欄には、県外国保分の紙レセプトの総件数を記載してください。  
また、県外後期高齢者医療分紙レセプト合計件数欄には、後期高齢者医療分の紙レセプトの総件数を記載してください。
- 4) 福祉医療費請求書(連名簿(紙)・磁気媒体)合計枚数欄には、請求する連名簿(紙)または磁気媒体の合計枚数を記載してください。



平成 年 月分

# 訪問看護療養費請求書

保険者

(別記) 殿

下記のとおり請求する。

訪問看護ステーションの  
所在地及び名称  
電話番号  
指定訪問看護事業所氏名

印

保険者番号				

県番号
25

ステーションコード

平成 年 月 日

		療 養 の 給 付				備 考	
		件 数	診 療 実 日 数	金 額	一 部 負 担 金		
国 民 健 康 保 険 者	一般被保険者 (70歳以上一般・低所得)	請 求 <sub>91</sub>	件	日	円	円	
		決 定					
	一般被保険者 (70歳以上7割)	請 求 <sub>81</sub>					
		決 定					
	一般被保険者	請 求 <sub>71</sub>					
		決 定					
	一般被保険者 (6歳)	請 求 <sub>31</sub>					
		決 定					
	本人	請 求 <sub>851</sub>					
		決 定					
	70歳以上 9割	請 求 <sub>971</sub>					
		決 定					
	70歳以上 7割	請 求 <sub>871</sub>					
		決 定					
被扶養者	請 求 <sub>771</sub>						
	決 定						
6歳	請 求 <sub>371</sub>						
	決 定						
老 人 保 健	老人9割	請 求 <sub>93</sub>					
		決 定					
	老人7割	請 求 <sub>83</sub>					
		決 定					

様式第二

公 費 負 担 医 療	福 祉	請 求 <sub>401</sub>	件	日	円	円
		決 定				
		請 求				
		決 定				

9 9 9 9	長	件
	原	件

備考

- この用紙は、A列4版クリーム色上質紙(55kg)とし黒刷りして下さい。
- 印の欄は、記入しないで下さい。
- 請求書は「国民健康保険：一般被保険者」欄に限り、法定外給付分は別請求書を作成の上、「給付割合」欄の該当数字をで囲んで下さい。
- 福祉医療については、公費負担医療と同様に再掲し、福祉医療分を合計の上、記載して下さい。
- 「長」欄は、老人と原簿医療併用該当の件数を記載して下さい。

訪問看護療養費請求書

保険者

70歳代前半の被保険者に係る一部負担金等の軽減措置の記載例

(別記)

指定訪問看護事業所氏名

印

下記のとおり請求する。

Insurance number input fields

Prefecture number: 25

Station code input field

平成 年 月 日

Main table with columns: 療養の給付 (件数, 診療実日数, 金額, 一部負担金, 備考). Includes a callout box explaining the 70-year-old rule.

様式第二

Table for public charges (公費負担医療) with columns for request and decision.

Summary box with date (9999) and counts (長, 原).

備考

- 1. この用紙は、A列4版クリーム色上質紙(55kg)とし黒刷りして下さい。
2. 印の欄は、記入しないで下さい。
3. 請求書は「国民健康保険：一般被保険者」欄に限り、法定外給付分は別請求書を作成の上、「給付割合」欄の該当数字をで囲んで下さい。
4. 福祉医療については、公費負担医療と同様に再掲し、福祉医療分を合計の上、記載して下さい。
5. 「◎」欄は、老人と原簿医療併用該当の件数を記載して下さい。

平成 年 月分

# 後期高齢者医療訪問看護療養費請求書

( ) 後期高齢者医療広域連合 殿

訪問看護ステーションの  
所在地及び名称  
電話番号  
指定訪問看護事業所氏名



下記のとおり請求する。

平成 年 月 日

県番号	
2	5

ステーションコード

後期高齢者医療

		件数	診療実日数	金額	一部負担金	備考
後期高齢者 (9割)	請求	2	件 日	円	/	
	決定	2				
後期高齢者 (7割)	請求	2			/	
	決定	2				

公 費 負 担 医 療		請求	2	件 日	円	円
		決定	2			
		請求	2			
		決定	2			
		請求	2			
		決定	2			
		請求	2			
		決定	2			
		請求	2			
		決定	2			

様式第三

注記 1. この用紙は、A列4版さくら色上質紙(55kg)とし黒刷りして下さい。  
2. 印の欄は、記入しないで下さい。  
3. 福祉医療については、公費負担医療と同様に再掲し、福祉医療分を合計の上、記載して下さい。

平成 年 月 日

# 後期高齢者医療訪問看護療養費

所在地、名称等を記載してください。  
 @については滋賀県国民健康保険団体連合会へ届け出た診療報酬請求書に使用する印鑑と同一のものを使用してください。

指定訪問看護の行われた年月を記載してください。

( ) 後期高齢者医療広域連合 殿

該当する広域連合の都道府県名または、設定要領の別表2に掲げる2桁の都道府県番号を記載してください。  
 例 (京都府) または ( 26 )  
 (北海道) または ( 01 )

訪問看護ステーションの  
 所在地及び名称  
 電話番号  
 指定訪問看護事業所氏名



下記の通り請求する。

平成 年 月 日

県番号  
 2 | 5

ステーションコード

後期高齢者医療

ステーションコード(7桁)を記載してください。

		件数	診療実日数	金額	一部負担金	備考
後期高齢者 (9割)	請求	2				
	※決定	2				
後期高齢者 (7割)	請求	2				
	※決定	2				

給付割合別に、件数、診療実日数、金額、一部負担金を記載してください。

後期高齢者医療と公費負担医療の併用の者に係る明細書のうち、公費負担医療に係る分を公費負担医療制度ごとに記載してください。具体的には法別番号を記載してください。  
 また、福祉医療費についても福祉番号別に記載してください。  
 表示例 82(重度心身障害老人)、83(母子家庭老人)があった場合  
 ※福祉医療費は福祉医療費受給者番号別(右から2桁)に集計してください。

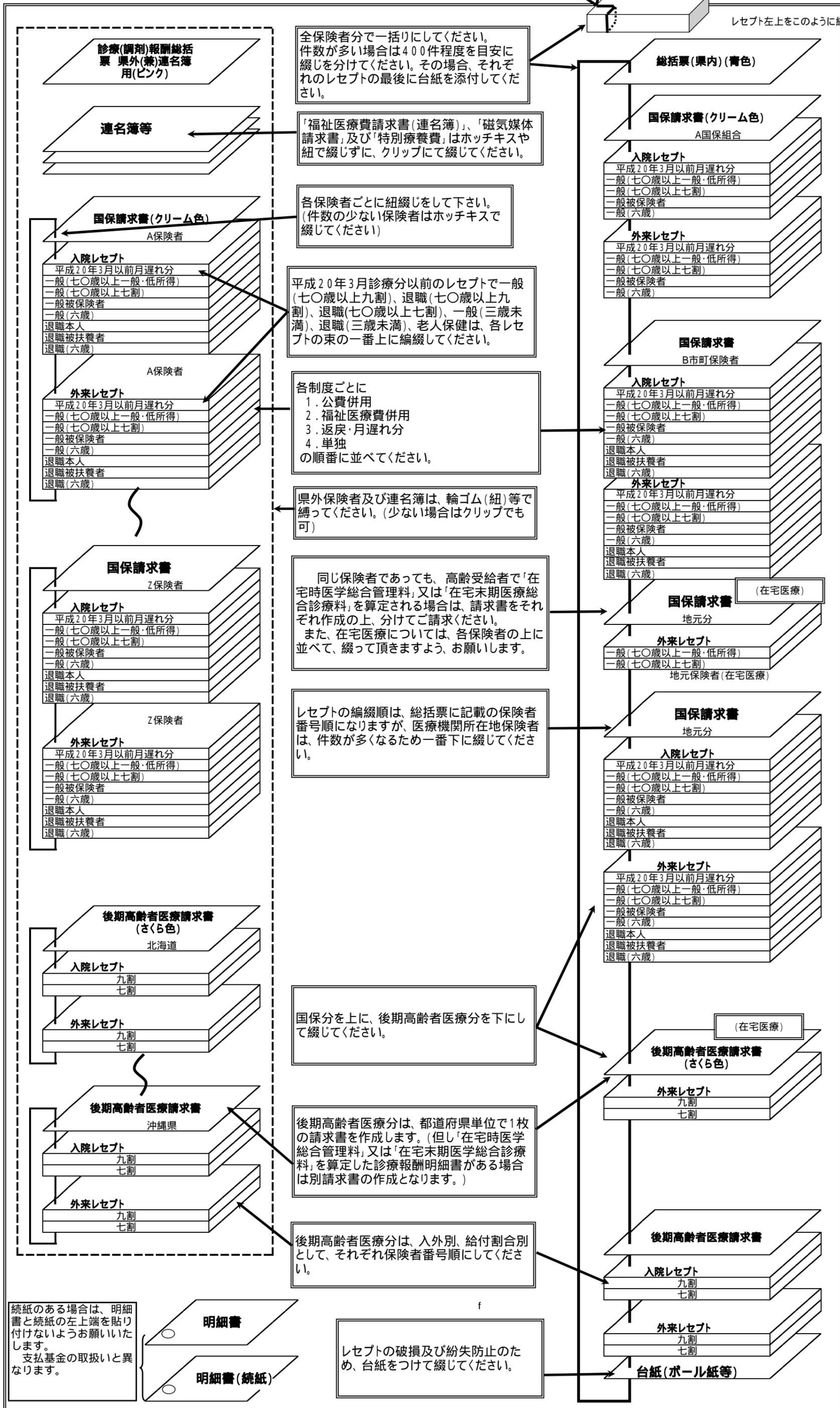
公費負担医療	82 ※重度心身障害老人の場合	請求	2				
		※決定	2				
83 ※母子家庭老人の場合	請求	2					
	※決定	2					
	請求	2					
	※決定	2					
	請求	2					
	※決定	2					

注記 1. この用紙は、A列4版さくら色上質紙(55kg)とし黒刷りして下さい。  
 2. ※印の欄は、記入しないで下さい。  
 3. 福祉医療については、公費負担医療と同様に再掲し、福祉医療分を合計の上、記載して下さい。

式第三

# レセプト編綴方法について(医科)

レセプト左上をこのように綴じてください。



全保険者分で一括りにしてください。件数が多い場合は400件程度を目安に綴じを分けてください。その場合、それぞれのレセプトの最後に台紙を添付してください。

「福祉医療費請求書(連名簿)」、「磁気媒体請求書」及び「特別療養費」はホッチキスや紐で綴じずに、クリップにて綴じてください。

各保険者ごとに紐綴じをして下さい。(件数の少ない保険者はホッチキスで綴じてください)

平成20年3月診療分以前のレセプトで一般(七〇歳以上九割)、退職(七〇歳以上九割)、退職(七〇歳以上七割)、一般(三歳未満)、退職(三歳未満)、老人保健は、各レセプトの束の一番上に編綴してください。

各制度ごとに  
1. 公費併用  
2. 福祉医療費併用  
3. 返戻・月遅れ分  
4. 単独  
の順番に並べてください。

県外保険者及び連名簿は、輪ゴム(紐)等で縛ってください。(少ない場合はクリップでも可)

同じ保険者であっても、高齢受給者で「在宅時医学総合管理料」又は「在宅末期医療総合診療料」を算定される場合は、請求書をそれぞれ作成の上、分けてご請求ください。また、在宅医療については、各保険者の上に並べて、綴って頂きますよう、お願いします。

レセプトの編綴順は、総括票に記載の保険者番号順になりますが、医療機関所在地保険者は、件数が多くなるため一番下に綴じてください。

国保分を上、後期高齢者医療分を下にして綴じてください。

後期高齢者医療分は、都道府県単位で1枚の請求書を作成します。(但し「在宅時医学総合管理料」又は「在宅末期医療総合診療料」を算定した診療報酬明細書がある場合は別請求書の作成となります。)

後期高齢者医療分は、入外別、給付割合別として、それぞれ保険者番号順にしてください。

続紙のある場合は、明細書と続紙の左上端を貼り付けたいようお願いします。支払基金の取扱いと異なります。

レセプトの破損及び紛失防止のため、台紙をつけて綴じてください。

